

2018年12月25日

アジア最大級の国際家具見本市「Furniture China 2018」で高い評価を受けた
デザインコンセプトモデルを日本国内初展示

企画展示『A・round, Be・side, Re・mind - 囲むピアノ、 くつろぐピアノ、思い出すピアノ』をヤマハ銀座ビルにて開催

●期間：2018年12月26日（水）～2019年2月17日（日）

●会場：ヤマハ銀座ビル 1F/ポータル

ヤマハ株式会社は、ヤマハ銀座ビル 1F/ポータルにて2018年12月26日（水）から2019年2月17日（日）まで、『A・round, Be・side, Re・mind - 囲むピアノ、くつろぐピアノ、思い出すピアノ』と題した企画展示を開催し、“共に暮らす家具としてのピアノ”というテーマを追求・表現したデザインコンセプトモデルを展示します。



展示モデル

（左から）「A・round」「Be・side」「Re・mind」

このたび展示するモデルは、2018年9月11日～14日に中国・上海で開催されたアジア最大級の国際家具見本市「Furniture China 2018（中国国際家具展覧会）」にて、当社のデザイン研究所と芸術性の高い精緻なものづくりが得意な中国家具メーカーMEXARTS社が共同出展したもので、日本国内では初展示となります。

当社デザイン研究所では、プロダクトデザイン以外の領域として「日々の生活を豊かにする楽器のあり方」を研究しています。この研究の一環として、“共に暮らす家具としてのピアノ”というテーマを追求・デザインし、MEXARTS社の家具製造技術によって具現化しました。インテリアやライフスタイルに寄り添うこれまでにないピアノの在り方を通して、楽器と人との新たな関わり方を提案しています。

なお、今回の展示モデルのうち「A・round」は、「Furniture China 2018」で併催された「Gold Idea Furniture Design Awards（ゴールドアイデア家具デザイン賞）」にて、優れたデザイン性と工芸性を持つ製品に贈られる「Gold Idea Award（ゴールドアイデア賞）」を受賞しました。

<『A・round, Be・side, Re・mind - 囲むピアノ、くつろぐピアノ、思い出すピアノ』概要>

- 期 間： 2018年12月26日(水)～2019年2月17日(日) 11:00～19:30
※展示時間はヤマハ銀座ビルの営業時間に準じます。
※2018年12月30日(日)・2019年1月3日(木)は18:30閉店
※2018年12月31日(月)～2019年1月2日(水)、2019年1月8日(火)、2月12日(火)は休業
- 会 場： ヤマハ銀座ビル 1F/ポータル (東京都中央区銀座 7-9-14)
<https://www.yamahaginza.com/portal/>
- 料 金： 入場無料、予約不要
- 内 容： “共に暮らす家具としてのピアノ”というテーマを追求・表現したデザインコンセプトモデル(電子ピアノ)の展示

<展示モデル>

「A・round」

家族団らんの中心になるピアノです。丸みのある形状、柔らかな手触り、木と革の暖かな風合いなど、思わず触りたくなる要素を詰め込んでいます。天板の高さの変化は、弾く人と聴く人にちょうどいい距離感を与えてくれます。

「Be・Side」

寝室に置いて、眠る前にちょっとだけ弾いて安らぐ・・・そんな楽しみのためにデザインされたピアノです。木の温かみが目と手に優しいデザイン、工芸的な作り込み、コンパクトでありながらゆったりした造形、ちょっとしたお気に入りの小物を置けるサイドテーブルなど、心地よい時間を過ごせるよう細やかな配慮を心がけました。

「Re・mind」

壁に立てかけた一枚の絵のようなピアノです。楽しかった記憶や懐かしい音楽を呼び起こす、飾り棚の家族の思い出やお気に入りの小物たち。薄い一枚板の本体を壁に立てかける事で、かつて無いシンプルな本体構成と壁を響かせるという構造上の必然性を両立した、現代の生活者に向けたピアノの新しいかたちです。

*文中の商品名、社名等は当社や各社の商標または登録商標です。

<p>■ この件に関するお問い合わせ先 (報道関係者向け) ヤマハ株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 メディアリレーショングループ 橋本 TEL : 03-5488-6605 FAX : 03-5488-5063</p>
